

観光 エキスパート



今月の表紙
～奈良県～



目次

観光白書セミナー・中小企業白書セミナーの再配信 9月26日(土)～27日(日)	2
2026年度下期全国一斉資格試験 11月8日(日) 開催	3
東京中小企業団体中央会主催 「組合まつり in TOKYO」 出展参加者申込受付中	5
(第26回)MMPグループ全国大会・新春交流会 2027年1月23日(土)開催	6
第8回 2026年日本観光特産大賞について	8
2026年日本プロモーション大賞について 10月31日(日)〆切	9
超ケースメソッドの体験 (MMPリーダー研修)	10
仕事に活かせる MMP グループの活動_第4回 ～ ビジネス支援事業 ～	12
観光特産士受験方法の更新 ～ 親子でも友達同士でも割引!グループ受験 ～	14
JTCC 認定場おこし認定講師」申請について	15
認定講師登録制度のご案内	17
観光プランナー・観光士_通信教育プログラムのご案内	20
観光士・観光特産士・販路コーディネータ資格取得を目指している方は必見	21
観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ	22
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!	23
MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～	24
紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション あなたの本を一冊創りませんか	25
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!	26
MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール	27

今月号の表紙 ～奈良県～

写真上: 奈良公園

奈良公園は、平城京以来の歴史と文化が息づく、奈良を代表する観光地です。東大寺、春日大社、興福寺などの世界遺産と、神の使いとされる鹿が共存する風景は、ここでしか味わえません。豊かな自然の中を歩き、古都の物語と人と鹿の共生を体感できる魅力を発信したい場所です。訪れる人の心に、忘れられない感動を届けます。

左下: 奈良漬

奈良漬は、平城京跡の木簡に「加須津毛(かすづけ)」と記された、1300年以上の歴史を誇る奈良発祥の伝統食品です。塩漬けた瓜や胡瓜などを酒粕に幾度も漬け替え、芳醇な香りと深い味わいに仕上げます。食べる際は水洗いせず、表面の酒粕を軽く拭き取って薄切りにするのが基本。ご飯のお供やお茶漬け、お酒の肴にもぴったりです。古都の歴史と職人の技を持ち帰る、奈良土産としておすすめします。



右下: 柿の葉寿司

柿の葉寿司は、江戸時代中頃から吉野川流域で受け継がれてきた奈良の郷土料理です。塩で締めた鯖や鮭を酢飯にのせ、香り豊かな柿の葉で包んだ押し寿司は、先人の保存の知恵から生まれました。上品な味わいと美しい包みが魅力で、奈良の歴史と食文化を感じられるお土産としておすすめします。

観光白書セミナー・中小企業白書セミナーの再配信 2026 年 9 月 26 日(土)～27 日(日)

■観光白書セミナー（再配信） <https://www.jtcc.jp/event/kankohakusho.html>

2026 年夏に開催したオンライン講義を、見逃した方・もう一度学びたい方向けに、当協会資格保持者（会員）を対象として期間限定配信します。本白書は、観光産業の持続的成長に不可欠な「働いてよし」の産業づくりをテーマに、生産性向上・人材確保のための具体的な地域事例を紹介しています。本セミナーでは、これらの最新動向と実践事例をわかりやすく解説し、自治体・観光事業者の皆様の戦略づくりに役立つ情報を提供します。



【日 時】 2026 年 9 月 26 日(土)0:00
～ 9 月 27 日(日)23:59

【会 場】 オンデマンド配信(UI シェア)

【料 金】 無料(組合員・会員限定)

【講師紹介】 観光庁 当麻江美 講師
観光庁 観光戦略課 観光統計調査室室長

【申込締切】 2026 年 9 月 17 日(木)

【参考資料】 観光庁 | 観光白書ページ

※ セミナーでご紹介する観光白書はこちらからご覧いただけます。

<https://www.mlit.go.jp/statistics/file0000008.html>

【お申込み受付フォーム】

<https://www.jtcc.jp/cgi-bin/kanko/form.cgi>

■中小企業白書セミナー（再配信） <https://www.jtcc.jp/event/chusho.html>

2026 年夏に開催したオンライン講義を、見逃した方・もう一度学びたい方向けに、当協会資格保持者（会員）を対象として期間限定配信します。2026 年版中小企業白書・小規模企業白書の最新分析を基に、令和 7 年度における中小企業・小規模事業者の動向と、これからの成長戦略についてわかりやすくご説明します。



【日 時】 2026 年 9 月 26 日(土)0:00
～ 9 月 27 日(日)23:59

【会 場】 オンデマンド配信(UI シェア)

※ 期間中はいつでも、何度でも視聴できます

【料 金】 無料(組合員・会員限定)

【講師紹介】 仁科 智裕 講師
中小企業庁 事業環境部 調査室

【申込〆切】 2026 年 9 月 17 日(木)

【参考資料】 中小企業庁 | 中小企業白書ページ

<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2026/PDF/chusho.html>

※ セミナーでご紹介する中小企業白書はこちらからご覧いただけます。

【お申込み受付フォーム】

<https://www.jtcc.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi>

2026 年度下期全国一斉資格試験 11 月 8 日(日) 開催

MMP グループでは、2026 年度下期の「全国一斉資格試験」を
11 月 8 日(日)に開催いたします。

「観光士」「観光特産」「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネ
ジメントマーケティング」資格について、オンラインで実施します！

試験はオンラインで行われ、ラジオボタン、チェックボックスのフ
ォームで答えを選択する選択問題です。

日本観光士会では、「観光プランナー」、「観光士」、「観光コーデ
イナー」の3資格、全国観光特産士会では、「観光特産士 4 級」、
「観光特産士 3 級」、「観光特産士 2 級」、「観光特産マイスター」の4資格を認定しています。



◆ 観光士会資格について

これからの観光は、ますます地域が一体となって取り組むべきものとなっています。そのため、「まちづくり、村おこし」から「街づくりの3ステップ」(地域ネットワークづくりと人材育成といった受け入れ態勢の充実化、地域資源の収集・発掘・整理、商品化システムの構築)、そしてエリア・アイデンティティ＝地域ブランドを確立していくことのできる観光コーディネーターの役割が重要となります。観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知識習得のみに留まらない、よりプロデューサー的な視点が求められており、日本観光士会ではそういった内容が学べます。

日本観光士会では、「観光 5 資源体系」によって地域を分析・評価し、観光資源の発掘と場おこしを進めながら取り組める人材、変化した価値観やライフスタイル、観光 DX や MaaS などにも対応した新しい観光マーケティングを提案し、その地域ブランドを確立していける人材を育成しています。また、キャリアアップやリスキリングに役立つカリキュラムを提供しています。

たとえば観光庁が指摘する課題に対しては、関係者の巻き込みが不十分などは、協会の観光資格では「まちづくりの3ステップ」などによる課題解決への提案をしているなど、実践的なアプローチを学んでいただくことで、観光庁が期待する日本版DMOの形成・確立を支援できる人材を目指すことができます。

取得された方は現在、観光協会など官民間問わず多くのアドバイザー、大学講師などとして活躍しています。観光に関する7資格以外の公認資格は、セールスステップ資格(3資格)、営業士資格(3資格)、商品開発資格(3資格)、プロモーション資格(3資格)、マネージメントコーディネーター資格(1資格)が準備されています。



観光士 観光コーディネーター
日本観光士会

観光関係を含めて、各資格の試験情報は以下 URL からご確認ください。

◆観光プランナー	https://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html
◆観光士	https://www.jtcc.jp/kankoshi/
◆観光コーディネーター	https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken2.html

◆観光特産士 4 級	https://jtm.jp/tokusan4/
◆観光特産士 3 級	https://jtm.jp/tokusan3/
◆観光特産士 2 級	https://jtm.jp/tokusan2/
◆観光特産マイスター	https://jtm.jp/tokusanmeister/

◆販路コーディネータ3級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html
◆販路コーディネータ 2 級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html
◆販路コーディネータ 1 級	https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html

◆セールスステップ3級	https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
◆セールスステップ 2 級	https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
◆セールスステップ・マイスター	https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html

◆営業士初級	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
◆営業士上級	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
◆営業士マスター	https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html

◆商品プランナー	https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html
◆商品開発士	https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
◆商品開発コーディネーター	https://www.jmcp.jp/product_coordinator/

◆プロモーション・プランナー	https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html
◆プロモーション・プロデューサー	https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html
◆プロモーション・コーディネーター	https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html

◆マネジメントマーケティング・コーディネーター	https://www.jtcc.jp/shikaku/mmco.html
-------------------------	---

東京中小企業団体中央会主催
2026年「組合まつり in TOKYO」
組合員の方へ出展参加者申込受付中



2026 年 10 月 28 日 (水) と 29 日 (木) に、昨年に引き続き国際フォーラム(有楽町駅)を会場として「組合まつり in TOKYO」に出展します。

「JRM セールスレップ販路コーディネータ協同組合」、「(一社) 日本販路コーディネータ協会」、「(一社) 日本観光文化協会」の合同三事業者の MMP グループで、「日本観光特産大賞」、「日本プロモーション大賞」、「協同組合マーケティング企業支援クラブ」を中心に展開する予定です。また、過去に「ゆりかもめ東京ビッグサイト駅のビッグサイト」で大々的に行われた MMP グループの観光特産関連即売会、試飲会などの活動を行った展示、頒布会、企業支援活動などの活動からコンパクトに最新情報を紹介します。

展示会では日本観光特産大賞受賞商品の紹介も予定しています。

【詳細はこちら】 https://www.e-rep.jp/event/kumiai_fes.html

※ ご来場の方、詳細については以下 HP をご覧ください。 <https://kumiai-matsuri.jp/>

■ 昨年の様子

組合まつりは毎年とても活気にあふれ、来場者も多く、会場に足を運ぶだけで楽しい雰囲気を味わえます。さらに、出展者同士が名刺交換を行ったり、情報交換をしたりと、人脈づくりの場としても大変有意義です。新しいつながりが生まれ、組合活動の幅が広がるきっかけにもなります。



■ 「組合まつり in TOKYO」出展のご案内、および参加について

【日時】 2026 年 10 月 28 日 (水)、29 日 (木) 10:00～

【会場】 東京国際フォーラム・ホールE (東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)

【参加費】 無料

【出展ご希望の方】

展示ブースを出展できる機会を頂戴いたしました。組合員の方で出展をご希望される方は、以下のいずれかの方法にてご参加いただくことができます。 <https://www.e-rep.jp/cgi-bin/fes/form.cgi>

- ① 展示物(パンフレットやサンプル)を事前にご送付いただき、当事務局スタッフが代理で展示を行う
- ② 会場にお越しいただき、チラシ等の配布を行う

【お問合せはこちらから】 <https://www.e-rep.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

(第 26 回)MMP グループ全国大会・新春交流会 2027 年 1 月 23 日(土)開催

2027 年 1 月 23 日(土) に、銀座中小企業会館にて全国大会・新春交流会を開催します。



■資格者の実践が集まり、学びが広がる 1 日

全国大会では、「理論で考え、実践で学ぶ」をコンセプトに、北海道から沖縄までの全国の MMP グループ資格者*が一同に会します。

(*…日本販路コーディネータ協会、日本商品開発士会、日本セールスレップ協会、日本営業士会、日本販売促進協会、日本観光士会、日本観光特産士会、マネジメントマーケティング・コーディネーター、販路コーディネータ協同組合員、MMP®総研研究員)

今年度の全国大会は、資格を学び始める方・取得を検討されている方にも開かれた「実践と学びの交流の場」として開催します。【詳細はこちら】 <https://www.jtcc.jp/event/jmc.zenkoku.html>



■第一部 MMP グループ全国大会

◎大賞ご紹介

◇コーディネーター大賞

◇日本観光特産大賞

◇日本プロモーション大賞

◎MMP【グループワーク】

◇資格別発表

テキストだけでは分からない、資格者が現場でどう動いているのか、どんな成果が出ているのかを直接聞くことができます。

資格者の生の声を聞くことで、「自分もやってみたい」「こう活かせるかもしれない」という気づきが得られることでしょう。

◇MMP ツール別紹介

■全国大会で得られるもの

- 現場で成果を出している人の思考・プロセスを学べる
- 成功だけでなく、つまずき・遠回りの経験から学べる
- 資格者同士のネットワークが広がる
- 資格取得を検討している人は、学ぶ前に“実像”を掴める
- MMP ツールの活用・実践

■参加者の声

- MMP グループの仕組み体制を全く理解できていない中での参加でしたが、とても勉強になり、異業種の方と交流ができて有意義でした。(観光士)
- これまで以上にもっと学び、地方創生の一助として貢献したい気持ちが改めて湧いてきました。(商品開発コーディネーター)
- 課題の内容について詳しく説明と具体例を提示いただき、課題を行うためのイメージを持つことができました。(販路コーディネータ)

■ 日程 2027 年 1 月 23 日(土)

13:00 第一部受付開始

13:30～14:00 挨拶・表彰紹介・MMP 説明

14:00～16:30 MMP グループワーク

17:00～ 第二部 新春交流会



※新春交流会は、MMP グループ全国大会の後に開催します。

全国の仲間と交流し自己のスキルアップとネットワーク強化につながります。

- 会場 第一部:銀座 中小企業会館(会議室 C)
- 第二部:近隣会場(浅草)

- 参加費 会員:第一部 2,200 円(税込)／第二部 6,600 円(税込)
／両部 8,800 円(税込)
- 一般:第一部 4,400 円(税込)／第二部 6,600 円(税込)
／両部 11,000 円(税込)

※ 会員限定早割(12 月 16 日(水)申込分まで)両部
参加:7,700 円(税込)

【受付〆切】 2027 年 1 月 14 日(木)

【お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/ah/form.cgi>

※ ご注意: Gmail をご利用の方は「support@hanro.jp」からの受信許可設定をお願いします。

第 8 回 2026 年日本観光特産大賞について

一般社団法人日本観光文化協会では、全国の観光特産品の知名度・ブランド力向上を目的とした表彰制度「日本観光特産大賞」(今年で 8 回目)について、2026 年度のノミネート募集を受け付けております。

応募は、協会 HP の応募フォームよりお申し込みいただけます。

募集期間:2026 年 8 月 1 日(土)～11 月 1 日(日)[〆切]

【詳細はこちら】 <https://jtmn.jp/award/>

◆日本観光特産大賞とは



「日本観光特産大賞」とは、毎年 12 月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。

受賞品は 2027 年 1 月に表彰します。

観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」とであると定義しています。

◆観光特産とは

当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「**観光特産＝観光資源×地域特産**」という公式で定義しています。

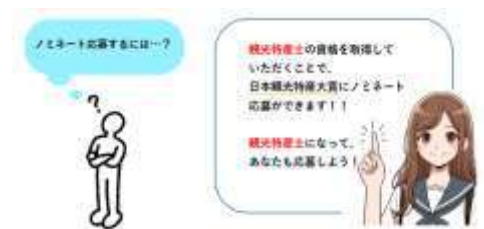
日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

- 1.観光資源(5 体系)を活用した地域の特産品、特産物であること。
- 2.特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
- 3.食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

◆「地元の観光特産」を推薦しよう！ エントリー応募は8月上旬から始まっています！

推薦する特産の写真やホームページ URL は、応募フォームの該当項目に、張り付けて応募ください。

※ MMP グループ内の日本観光士会資格、商品開発士会資格、販路コーディネータ資格、セールスレップ、営業士、プロモーション資格のいずれかをお持ちの方も、応募することが来ます。



◆日本観光特産大賞

11 月 1 日(日) ノミネート応募〆切

12 月中 日本観光特産大賞決定



2026 年日本プロモーション大賞について 10 月 31 日(日)〆切

■日本プロモーション大賞とは

「日本プロモーション大賞」は当協会の「商・販・販促・マネジメント」という視点からの賞です。これは、販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとって必要不可欠な、イベント、プロモーションやマスメディア、SP メディアなどの知識です。実際のところ、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識はクライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。

このことを広く認識していただくために、当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動(広報を含む活動)の事例を自薦・他薦問わず広く募集しました。この審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものとして実施しています。 **10 月 31 日〆切で、2026 年 12 月に大賞を発表します。**

【詳細はこちらから】 <https://www.jsp.or.jp/award/>



■日本プロモーション大賞 2025グランプリ

『輝・輝姫・煌』石川県産水産物のトップブランド戦略

◇受賞団体 おいしかわ県 PR 協議会



■金賞 優秀賞

「西伊豆 & ANGLER」

◇受賞団体 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン/西伊豆町

《2025 年プロモーション大賞の詳細はこちら》

<https://www.jsp.or.jp/award/2025.html>

■プロモーション大賞の審査基準：審査は、以下の 5 つの観点で評価します。

1. 創造性(Innovation)：新しい発想を取り入れているか／独自性があるか
2. 話題性(Buzz & Engagement)：メディアや SNS で話題を生み出したか／共感を得られたか
3. 効果(Impact)：目標を達成したか／成果がデータで裏付けられているか
4. 持続可能性(Sustainability)：長期的な影響を持つか／環境・社会・経済に配慮しているか
5. 適用可能性(Scalability)：他社への応用可能性があるか／今後の参考になるか

上記 5 つの観点をもとに、審査委員各自の採点によって賞が決定いたします。優秀エントリーには、グランプリ、金賞、優秀賞の各賞を表彰いたします。

超ケースメソッドの体験（MMPリーダー研修）

◇ MMP リーダー研修とは

マネジメントマーケティング(MM)に基づいた能力開発プログラムで、専用ツールや戦略会議(MMC)を活用しながら、課題の抽出から解決・実行までの一連の思考と意思決定プロセスを学ぶ研修です。

従来のケースメソッドを発展させた「超ケースメソッド」により、実践的な戦略立案力を養います。

また、MMP の普及を目的に、各地域で研修を実施できるリーダーの育成も重視しており、異分野の専門家との交流や人脈形成の機会も提供されます。リーダーは自身で研修を企画・

実施でき、協会のツール(ワンシート企画書や戦略シートなど)を活用して柔軟に内容を設計できます。

事前講義をもとに「MMP ワンシート企画書」の作成と事業計画の立案を行い、それに対して講師が評価・アドバイスをを行うプログラム研修です。戦略・企画会議を想定したグループワークによって、自分がプロジェクトのリーダーとして MMP 戦略会議を開催・実施する際のイメージをつかむことができます。

研修に 2 回参加の上、1 回の論文を提出すると「MMP リーダー」として認定され、認定証が発行されます。

【詳細情報はこちら】

https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu_setumei.html

◆ YouTube MMP コミュニケーション CH

【3 分で解説！MMP リーダー研修】

<https://www.youtube.com/watch?v=7puJYXlQfYE>



■ このような方に最適な研修です

- ◇ 課題は見えているが、具体的な解決策を導き出す力が足りないと感じている方。
- ◇ 戦略を描くだけでなく、実行まで推進したい方。
- ◇ チームを率いるリーダーとして、確実に成果を生み出したい方。
- ◇ 立場の異なる関係者と折衝しながら、プロジェクトを前進させたい方。

■ 受講者の声

- ◇ MMP グループの仕組み体制を全く理解できていない中での参加でしたが、とても勉強になり、異業種の方と交流ができて有意義でした。(観光士)
- ◇ これまで以上にもっと学び、地方創生の一助として貢献したい気持ちが改めて湧いてきました。(商品開発コーディネーター)
- ◇ 課題の内容について詳しく説明と具体例を提示いただき、課題を行うためのイメージを持つことができました。(販路コーディネータ)

■ MMP リーダーとは

「商品、販売、販促、技術」の基礎知識の上に立ち
体系化した経営戦略、ビジネスプラン、研究開発、販
路開拓、商品開発等の事業における実践としての場
がマネジメントマーケティングの「MM 会議(MMC)」で
す。MMC を研修プログラム化したものが「MMP」であ
り、従来あるケースメソッドとは異なり、今現在、問題
解決を図らなければならない課題を解決することが、
MMP の本質です。

MMP リーダーは個別チームの進行役のことで
「MMP リーダー研修」のカリキュラムで養成されます。最大の役割は、コーディネーターとしての役割をよく理解
し、グループ討論を実りある討論にし、参加者それぞれが何かを得られる場を提供することです。チームリーダー
研修の経験を積み、ある程度のレベルになると更にワンランク上の統括リーダーの活動が要求されます。

また、MMP リーダーになると、MMP ワンシート企画書や MMP 戦略シート A・B など、自分の持つ MMP グループ
各資格の MMP ツールを活用して MMP 研修を実施できます。



■ MMP やリーダー研修などの**専用の質問フォーム**を作成しました。

以下の URL もしくは、QR コードからアクセスしていただき、MMP やリーダー研修などの「解ら
ないこと」がありましたら、ご質問をください。

皆様のご意見をお待ちしています。

観光・観光特産に関する質問はこちら

<https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mmpr/form.cgi>



販路・セールスレップ・商品開発・プロモーションに関する質問はこちら

<https://www.hanro.jp/cgi-bin/mmpr/form.cgi>



仕事に活かせる MMP グループの活動__第4回 ～ ビジネス支援事業 ～

MMP グループの活動は、「資格検定」「人財育成支援」「ビジネス支援」「出版・ツール制作」の 4 つの柱で構成されています。

その中でも、ビジネス支援事業は、公的販路開拓や地域活性化などのマッチングを通じて、事業の可能性を広げる支援を行う取り組みです。

◇ 資格検定事業：7つの資格検定において資格検定を展開しています。

◇ 人財育成支援事業：企業、専門学校などの人材の能力開発を行っています。

◇ ビジネス支援事業：公的販路開拓、地域活性化などのマッチング事業を行っています。

◇ 出版事業・ビジネスツール制作事業：資格関連分野で書籍作成事業を行っています。

■ビジネス支援事業

この事業では、単に商品やサービスを「売る」ことを目的とするのではなく、必要としている人や企業との出会いの機会をつくり、関係づくりを支援することを大切にしています。

たとえば、地域の特産品や中小企業の商品を、自治体、商工団体、金融機関、関連企業などとの連携を通じて広げること、販路拡大だけでなく地域経済の活性化にもつなげていきます。

また、研修や MMP ツールの活用と組み合わせることで、より実践的な支援を行っている点も大きな特徴です。

MMP グループでは、販路開拓、市場調査、商品企画、地域連携、マッチング支援などを通じて、さまざまな業種に仕事の機会を提供しています。また、MMP グループの人財育成支援事業に参画することで、分野を超えた多角的なマーケットで活躍する機会も広がります。

その際には、「**経営ビジョン、経営計画を含むあらゆる事業活動において、マーケティングは常に先行し、新たなマネジメントを創出する**」というマネジメントマーケティング(MM)の考え方を意識することが重要です。



業種	具体的な業務例
製造業	新商品・改良商品の企画支援、販路先の開拓、商談資料の作成支援、展示会や商談会への出展支援。
食品製造業	地域食材を使った商品開発、観光土産・OEM 先のマッチング、商社や小売向け提案、パッケージや訴求文の改善支援。
小売業	売れ筋分析、品揃えの見直し、地域産品の導入支援、店舗と生産者のマッチング支援。
サービス業	新サービスの企画、集客導線の設計、法人向け提案営業の支援、異業種連携による新規顧客開拓。
旅館・ホテル業	地域体験商品の造成、地元事業者との送客連携、宿泊＋物販の企画、インバウンド向けの販促支援。
物流業	取引先開拓、業務提携先の探索、地域商材の流通設計、営業提案の仕組み化。
農業・漁業	6 次産業化支援、加工・流通先の開拓、直販やふるさと納税向けの企画、地域ブランドづくり。
観光業	観光商品づくり、イベント連携、土産品の販路開拓、地域事業者を束ねるプロモーション支援。

■おわりに

MMP グループのビジネス支援事業は、単なる営業支援ではありません。人、企業、地域をつなぎ、新しい価値を生み出すための基盤づくりであり、事業の成長と地域の発展を同時に支える取り組みです。

私たちは、「学ぶ・資格を取る・実務で使う」を一体化することで、知識を実践につなげることを重視しています。事業主や経営者の皆さまにとっては、自社の課題解決と人材育成の両方に活用できるインフラ

として、この仕組みを計画的に取り入れることで、組織全体の競争力を高めることができます。



MMP MMP 総研
Management Marketing Program

観光特産士受験方法の更新 ～ 親子でも友達同士でも割引！グループ受験 ～

◆グループ受験と団体受験の違い

団体受験は、学校・学習塾・企業などの団体が受験者を取りまとめて申込みを行う受験方法です。原則 5 名以上でお申込みいただけるほか、団体側で受験日時や会場(準会場)の設定が可能です。

一方で、グループ受験は、親子・友達同士・同僚など、2 名以上の少人数からご利用いただける割引制度です。決まった日程で実施される一斉試験に参加する形式で、会場や日時の指定はできません。

なお、割引率は団体受験・グループ受験ともに同じです。

◆グループ受験

観光特産士®検定を 2 名以上で一緒に申し込むと、受験料が割引になります。一斉試験におきましても、同じグループとしてお申し込みいただくことで**割引料金**が適用されます。

2 名以上なら人数にかかわらず、親子、友達同士、同僚など身近なメンバーで一緒にお申込みいただけます。

【詳細はこちら】 <https://jtm.jp/group/>



◆団体受験

団体受験とは、学校、学習塾、企業など団体単位で受験者を取りまとめ、申込みいただく受験方法です。下記の全国観光特産士®検定試験が対象となります。学校や学習塾に全国観光特産士®検定を団体で受験したい先生や生徒さんは、下記受験の詳細をお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。



1. 学校、学習塾、企業などの団体で原則 5 名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。
2. 受験者には、年齢などの制限はありません。申込団体の関係者であれば、どなたでも受験可能です。
3. 受験日当日は、それぞれの団体で用意する準会場(認定会場)で行っていただきます。
4. 一斉試験では、当協会が開催している 6 月、11 月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。
※団体受験では、試験監督を 1 名置いていただく必要があります。
※申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。
※申込責任者は受験できません。
※団体受験は、全国観光特産士®検定試験 4、3 級のみが対象となります。

多くの学校、関係企業・団体、社会人、学生などを対象に「観光特産士®検定」として親しまれるように活動する資格として定着化を目指しています。

【詳細はこちら】 <https://jtm.jp/dantai/>

JTCC 認定場おこし認定講師」申請について

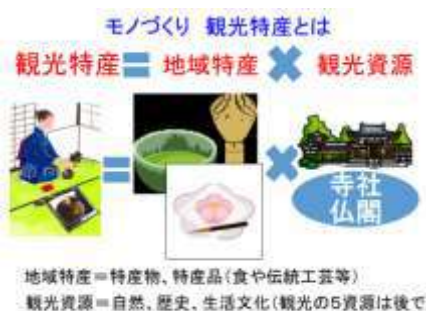
■ 場おこし認定講師とは・・・

地域活性化や観光振興において、場おこし認定講師として、場おこしの専門知識を身につけた人材の重要性がますます高まっています。そして、その取り組みを推進するのが「場おこし認定講師」です。

場おこしは、地域の特性や資源を活かし、その土地ならではの魅力を発信し、人々が集い交流する場を創出する活動です。単なるイベント運営や観光施策ではなく、地域に根付いた持続可能な取り組みが求められます。そのための認定講師は、場おこしの理念を伝え、各地域の特性に応じたプロジェクトを支援する役割を担います。場おこし認定講師になると、ご自身で場おこし講座を開くことができます！ https://www.jtcc.jp/kanko_joho/baokoshi.html



■ 「場おこし」が生まれた背景 （その目的）



情報化の進展により、消費者ニーズが多様化したことによる、「所有への欲望」（モノを持つこと）から「行動への欲求」へと変化し、「自分の中のストック化現象」が観光のライフスタイルを大きく変化させることに着目した小塩稲之が、その活動を提唱したのが始まりです。

地域の観光は「生活文化」＝「面白いコト」に触れることが、重要となり、新たに「体験する」、「交流する」というキーワードが重要になりました。「どこへ行くか」ではなく、「何をしに行くか」

の観光が主流になり、見るだけの観光から学習体験観光が増大しています。

また、昨今の「インバウンド需要の拡大」による観光事業の重要性が高まり、未開発の「観光資源」や認知度の低い「地域特産」を有効に結び付けた地域の「観光特産」を「場おこし講座」によって開拓させ、観光マネジメントとして開花させることのできる「人財を育成する」こと、これが「場おこし」の背景であり、目的となります。

■ 講習会の特徴

場おこし認定講師講習会は、理論と実践の両面から場おこしを学び、それを指導できるレベルまでスキルを高めることを目的としています。講習会は受講者に次のメリットを期待しています。

1. 認定講師としての資格を取得、2. 地域での 活動機会の拡大 3. ネットワークの構築、
4. 実践的なスキルの習得

【詳細はこちらから】 https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/baokoshi-koushu.html

■ JTCC 認定「場おこし認定講師」申請について

◇新規登録の方

観光コーディネーターもしくは、観光特産士マイスター資格取得者で、「場おこし認定講師」の登録を希望される方は以下の手続きで申請を行ってください。注）今年度より新規ご登録の場合、観光プランナーのミドル認定講師資格が必要となります。

- (1) 「場おこし認定講師講習会」にお申込み
- (2) オンライン研修を視聴
- (3) オーディションビデオ（15分）とパワーポイント（5枚）を作成し、提出
提出〆切：2027年3月14日（日） 2027年4月1日（木）：審査結果のご連絡
- (4) 合格通知受領後、登録書類提出（HP に認定講師として顔写真・プロフィール等の掲載が可能）
- (5) 申請受付日程 申込〆切・・・2027年2月28日（日）
- (6) 料金 新規登録の方：13,200円（税込）〔研修およびオーディション審査料〕

◇更新の方

「認定講師講習会」への参加は任意・無料です。更新料は2月に請求させていただきます。事務局でお振込みを確認後、翌年3月までの認定講師認定証を発行いたします。

- (1) 更新スケジュール 申込〆切・・・2027年3月22日（月・祝）
入金〆切・・・2027年3月22日（月・祝）
- (2) 「場おこし認定講師講習会（オンライン）」にお申込みの方
①2027年2月28日（日）17:00～18:30 ②2027年3月6日（土）15:00～16:30
- (3) お申込み対象 場おこし認定講師をお持ちの方
- (4) 料金 登録更新の方：3,300円
※セールスステップ・販路コーディネータ協同組合員は、基本更新料無料となります。

【登録申請に関してはこちら】

https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/baokoshi-nintei.html

【2027年場おこし認定講師講習会はこちら】

https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/baokoshi-koushu.html



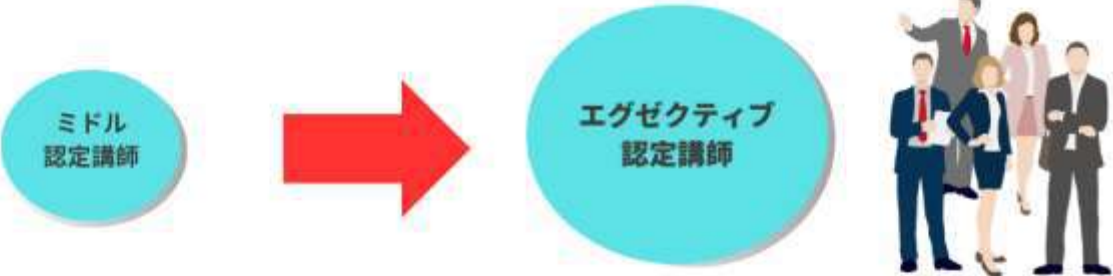
認定講師登録制度のご案内

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。



▶ 認定講師登録制度

(一社)日本販路コーディネータ協会では、認定講師制度として「ミドル認定講師」、
「エグゼクティブ認定講師」の2つのランクを設けています。
自身のスキルを高め、実績を積み重ねることで、「ミドル認定講師」から「エグゼク
ティブ認定講師」へとステップアップできます。



ミドル認定講師は3級を、エグゼクティブ認定講師は3級と2級の両方を指導できます。

認定講師ランク	所持資格級	指導可能級	特典
ミドル 認定講師	1級レベル資格 MMCO	3級	—
エグゼクティブ認 定講師	ミドル認定講師 MMP総研研究員	3級、2級	年間更新料無料、 協会講師推薦制度あり

■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

観光士会	https://www.jtcc.jp/event/koushi.html
場おこし認定講師	https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/
販路コーディネータ	https://www.hanro.jp/event/koushi.html
セールスレップ	https://www.jrep.jp/inforep/koushi.html
営業士会	https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html
商品開発	https://www.jmcp.jp/koushi/
販売促進	https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html

■ミドル認定講師・登録制度の概要**◇ ミドル認定講師とは**

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ 3 級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO 資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

◆日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介 <https://hanro.jp/jmc/leader.html>

◆日本観光士会 認定講師紹介 <http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

◇ 本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。

本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3 級研修講師は MMCO 資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせることができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVD などが協会から発行されているものに遵守します。

◇ 参加資格 MMCO 資格を取得している方

【MMCO 取得はこちら】 <https://www.jtcc.jp/shikaku/mmco.html>

◇ 登録台帳および名簿の作成等

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

※講師は 3 級レベル、2 級レベル、1 級レベル向けごとの登録制度としています

(2 級レベル講師登録者は 3 級レベルの資格研修を行うことができます)。

※各地域の JMC 認定研修センターにおいては、每期ごとに 3 名以上の講師登録者の申請、在籍を必須としています。 ※講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ 認定講師の活動分野について

(一社) 日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。

民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ 公的機関等の研修講師など

公的研修: 国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け (一社)

日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ 学校教育授業教育など

(一社) 日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育

高校・専門学校学校向け: 単教科 ・・・ビジネス基礎教育向け

大学・専門学校等教科向け: 販路コーディネート等・・・選択科目向け

◇ 認定研修センターの開設について

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの(複数センター開設可)研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。

また、(一社) 日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社) 日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。

認定研修の開講については、事前に(一社) 日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■ (一社) 日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

本制度に関するお問い合わせは、「MMP®総研」までお願いいたします。

【お問い合わせ】 <https://www.jnmp.jp/contact/index.html>

観光プランナー・観光士__通信教育プログラムのご案内

■通信教育プログラムのご案内 ～通信講座と試験で資格を取得する～

ご自身の生活スタイルに合わせて学ぶことができ、何度も DVD を見返して学びを深めることができます！

【通信講座のメリット】

ご自身の生活スタイルに合わせて学ぶことができ、何度も DVD を見返して学びを深めることができます！

流通・旅行など幅広い利式を習得、観光業界への就職を目指す！

観光プランナー・観光士は旅行・流通・フードビジネス、観光関連などの仕事に生かせる資格として注目を浴びています。この講座で、新しい観光メニューを開発・立案するための基礎知識、まちおこしや観光の活性化の実践に役立つ知識が学べ、就職や転職にも生かれます。終了後、日本観光士会の「観光プランナー」「観光士」取得が目指せます。

◇観光プランナー 通信講座

【実施要項及びお申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/kankoshiho/tushin.html>

【お申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/e3/form.cgi>

◇観光士 通信講座

【実施要項及びお申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/kankoshi/tushin.html>

【お申込みはこちら】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/e2/form.cgi>



観光士・観光特産士・販路コーディネータ資格取得を目指している方は必見

WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

【概要】

MMP グループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の1級及びコーディネータは、他の資格の2級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのがMMP グループです。



WW 型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞ <https://www.jtcc.jp/seido.html>

【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、2級から試験を受験、研修を受講することができます。

【② 初回登録料免除、年会費(資格更新料)の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費(13,200 円税込/1 年毎)のみお支払いいただきます。

なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費(1 年毎)のみ発生します。

【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験(観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールスステップマイスター、プロモーションコーディネーター)に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ

会員の方で学校関係、大学や専門学校で、団体で受験したい先生や生徒さんは、下記にある受験の詳細からお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。

【詳細はこちら】 https://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html



- 学校、学習塾、企業などの団体で原則5名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。
 - ・一斉試験(団体)…10%割引
 - ・研修小試験(団体)…20%割引
- 受験日当日は、それぞれの団体で用意する会場(認定会場)で行っていただきます。
- 一斉試験では、当協会が開催している6月、11月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。

※ 初級のみ日時指定可となります。

※ 団体受験では、試験監督を1名置いていただく必要があります。

※ 申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。

※ 申込責任者は受験できません。

- 団体申込みには、下記「団体控除(学生の場合の割引参照)」が適用されます。旅行代理店様、交通機関様、観光サービス業者様、流通・フード関連企業様、その他関連企業様など団体単位でのお申込みも割引適用(10%団体割引)としております。
- プランナー研修・試験合格者は、観光士研修・試験に進むことができます。団体受験・受講手続き方法企業、団体等で受験・研修受講される場合は、上記の内容をご確認いただき、お問い合わせフォームからご申請ください。
- 観光士研修・試験に進む方は資格登録が必須となります。
- 特典_5名以上の場合の団体受験、お申し込みについての割引適用
- 受験手続：学校、企業、団体等で受験・研修される場合は、下記の内容をご確認いただき、申込責任者の方が

下記のお問い合わせフォームよりご申請ください。

【詳細はこちら】 https://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

【お問い合わせ先】 日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内アクセス

【お問い合わせフォーム】 <https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集！



通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など 7 つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリッジといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたけれど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO (マネージメントマーケティング・コーディネーター)を受験することができます。さらに、MMCO 資格者は、他の条件(下記)を取得すると研究員に応募できます。



MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいます。当研究所の名称でもある MMP®は、マネージメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM (マネージメントマーケティング)の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えています。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【事業ミッション】「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネージメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネージメントマーケティング・コーディネーター (MMCO) の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動



【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネージメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者(統括リーダーまでは必要なし)

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション あなたの本を一冊創りませんか

あなたの本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

【出版規定】

- ・A5版、約 160 頁(本文モノクロ)
- ・表紙デザイン(カラー)は協会規定のもの
- ・完全原稿(pdf データ)で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・印刷用 pdf データにご対応いただける方



制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。

たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【受付締切】 2026 年 12 月 31 日(木)

【詳細】 <https://www.immp.jp/mmmp/publication.html>

【お申込み】 <https://www.immp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>

【出版物紹介】 <https://www.immp.jp/mmmp/books.html>

※ MMPC 書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されています。

DVD 販売のご紹介

【ご案内はこちら】 <https://www.immp.jp/mmmp/dvd.html>

【ご案内はこちら】 <https://www.immp.jp/mmmp/Test-video-contents.html>



セールスステップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスステップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方(観光士以上／観光特産士２級以上)も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

- ・MM 研究会:年 10 回程度、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・MMP リーダー研修:年 2 回開催、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・スキルアップ研修:1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・認定講師更新料:ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込)

法人格を持たない(青色申告事業者を除く)個人の方を対象とした制度です(ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません)。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。



セールススレップ・販路コーディネータ協同組合

(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

個人組員

グループ会員にもなり、下記のセミナー・研修会に参加できます。

- ・MMK研究会
(年10回開催、1泊あたり
参加費：3,300円税込)
- ・MMKリーダー研修
(年2回開催、7泊あたり
参加費：3,300円税込)
- ・スキルアップ研修
・キャリアアップセミナー
(1泊あたり協会費：3,300円税込)
- ・認定講師更新料
(モデル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

他にも...

条件

中組以上の資格保有者

- ・日本観光振興会士・観光振興士
- ・実業士・士以上
- ・日本セールスレップアドバイザー
- ・日本エクスパンションアドバイザー
- ・日本観光コーディネーター協会
- ・観光コーディネーター登録
- ・日本旅行業協会
- ・JTBエクスパンションアドバイザー
- ・日本観光ガイド・観光士
- ・その他観光関連士登録

・事業開始している方
・他業界に専念中している方
はから

真正組員

日本観光振興会・JTBエクスパンション
入会金 48,000円
年会費 2,000円
(年会費は10月～12月)

各協同組合の加盟申請を経て、組合員として加入する必要があります。団体は必ず確認。オンライン上で登録されます。
 申請書類等が送付されていきます。専業主婦の希望をみて個別指導、3泊5泊旅行としてします。

入会金 20,000円
年会費 12,000円

専門業との出会いの場があり、他業界との情報交換ができます。



レップ・販路CO協同組合

26

MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール

ご 案 内 ホ ー ム ペ ー ジ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	https://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスステップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスステップ資格	http://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2026 年下期全国一斉試験	
2026 年 11 月 8 日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
<u>観光プランナー研修</u>	2026 年 9 月 26 日(土) 研修+オンライン小試験 2027 年 1 月 17 日(日) 研修+オンライン小試験
<u>観光士研修</u>	2027 年 4 月 4 日(日) 研修+オンライン小試験
<u>観光コーディネーター研修</u>	2027 年 1 月 23 日(土) 研修+オンライン小試験
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ 3 級研修</u>	2026 年 9 月 27 日(日) 動画研修+試験 2027 年 1 月 16 日(土) 動画研修+試験
<u>販路コーディネータ 2 級研修</u>	2027 年 4 月 10 日(土) 動画研修+試験
<u>販路コーディネータ 1 級研修</u>	2027 年 1 月 24 日(日) 動画研修+試験

日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2027 年 1 月 16 日(土) 動画研修+試験 2027 年 3 月 14 日(日) 動画研修+試験
商品開発士研修	2027 年 4 月 11 日(日) 動画研修+試験
商品開発コーディネーター研修	2027 年 1 月 23 日(土) 動画研修+試験
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
セールスステップ 3 級研修	2026 年 7 月 25 日(土) 動画研修+試験 2027 年 3 月 13 日(土) 動画研修+試験
セールスステップ 2 級研修	2027 年 1 月 17 日(日) 動画研修+試験 2026 年 9 月 6 日(日) 動画研修+試験
セールスステップマイスター研修	2027 年 1 月 24 日(日) 動画研修+試験
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2027 年 1 月 16 日(土)、1 月 17 日(日) 2日間 動画研修+試験 2027 年 3 月 20 日(土)、3 月 21 日(日) 2日間 動画研修+試験
プロモーションプロデューサー研修	2027 年 4 月 10 日(土) 動画研修+試験
プロモーションコーディネーター研修	2027 年 1 月 23 日(土) 動画研修+試験

観光エキスパート 2026 年 10 月号

2026 年 9 月 15 日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <https://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/><https://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。